

『あいさつの力』 民生委員・児童委員連絡会

昨日は、7名の民生委員・児童委員に学校にお越しいただき、今年度1回目の本校職員との連絡会議を行いました。最近の感染状況を踏まえ、会場を図書室に変更し、換気等の感染対策を十分とった中で対面での開催としました。

委員の皆さんには、子どもたちの様子を参観いただく機会が少なくなっていることから、まずは学校での子どもたちの様子をまとめたスライドをご覧いただきました。



その後、地域での様子等、情報交換をさせていただいた中で、登下校中の子どもたちの挨拶について大きく分けて2つのご意見をいただきました。

1つは、挨拶の声が以前より小さくなっていると感じていること。これには、コロナ禍においてマスクをしていて聞こえづらいということや日傘をさして表情が見えにくいことも大きく影響しているとのことでした。私たちも同様に感じていることでありました。



もう1つは、近所の子どもたちの「おはようございます。」「帰りました。」などの元気な声に、元気をもたらしているとの話で、嬉しい話でもありました。

以前高校生を中心とした市主催のタウンミーティングに出席したときに、参加して



いた高校生が、学校でうまくいかないことがあって落ち込んだ日の帰り道、近所のおじさんから「おかえり。今日も暑かったな。」と声をかけてもらったことで悩みがふっと軽くなった。「私は地域の人たちからたくさん元気をもらっている」と話してくれたことを思い出し、皆さんにお伝えしました。

子どもたちの挨拶に元気をもらっていると話しいただく地域の方。また地域の方々の挨拶から元気をもらっている子どもたち。何気ない日常の挨拶に大きな力が宿っていることを感じ合えた素敵な会議になりました。2学期には子どもたちにも挨拶の大切さについて改めて伝えていきたいと思います。

また、お帰りの際には子どもたちの支援をと『竹田っ子サポートスタッフ』に登録いただいた方もあり、多くの方にご支援をいただいていることに改めて感謝の気持ちを持った次第です。ありがとうございました。